

事業名：市内企業情報誌等作成事業



Q1 この仕事は、誰のために、何をするのですか？

若者（主に高校生、大学生など）が進学や新卒での就職をきっかけに、広島市などの都市部へ流出したまま帰ってこず、市内の人手不足の一因となっています。そうした人手不足で困っている市内企業のために、若者に進学や就職を考える前に市内企業を知ってもらうことで、市内就職を選択肢に入れてもらう啓発をしています。



Q2 この仕事に、私たちの税金がどのように使われていますか？

市内企業約 50 社の若手社員インタビューを集め、冊子を 4,000 部制作しています。その冊子は主に市内中学校 2 年生と市内・近隣高校 2 年生に配布をしています。



Q3 この仕事が行われることによるメリットは？

若者が市内企業とそこで働く先輩たちの活躍を知り、若者が市内企業に就職するきっかけになっています。



Q4 この仕事はいつから始まり、また、見直しなどを行いましたか？

令和 2 年度から始めました。若者への冊子の認知度定着のため、大きな変更や見直しは行っていません。



事業番号2

令和4年度

事業シート（概要説明書）

予算事業名	市内企業情報誌等作成事業（Jデスクみはら）				事業開始年度	令和2年度					
上位施策事業名	3-1-3 起業・経営・就労の支援				担当局・部名	経済部					
根拠法令等					担当課・係名	商工振興課					
事務区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務				作成責任者	若松					
実施の背景	若年層（主に高校生、大学生等）が進学や新卒での就職を機に、広島市等の都市圏へ流出し、市内企業の人手不足の一因となっている。										
目的 （何をどうしたいのか）	若年層向けの市内企業情報誌を作成し、周知を図ることで、進学や就職の前段階において市内企業への就職を啓発し、市内企業への関心を高め、市内企業への就職を図る。										
事業概要	対 象 （誰・何を対象に）	市内中学校2年生と市内及び近隣高校2年生 ※その他、公共機関への設置、デジタルブックの市HPへの設置により広く認知を図る。					対象者数（全住民に対する割合）				
							2793	人	(		%)
	実施方法	☐ 直接実施									
		☒ 業務委託 又は ☐ 指定管理（委託先又は指定管理者：）									
		☐ 補助金〔直接・間接〕（補助先： 実施主体：）									
		☐ 貸付（貸付先：） ☐ その他（）									
	事業内容 （手段、手法など）	事業内容（箇条書き）			事業費		活動指標				
		①市内企業約50社の若手社員へのインタビュー			1,342		千円	参加企業数			
		②上記を冊子にまとめ4,000部制作し、対象に配布					千円	配布部数			
							千円				
					千円						
					千円						
関連事業 （同一目的事業等）											
コスト			令和4年度（予算）		令和3年度（決算見込み）		令和2年度（決算）		平成31年度（決算）		
	事業費	事業費合計	1,200千円		1,342千円		1,430千円				
		事業費内訳 （令和3年度分）	・制作料（インタビュー～原稿おこし～冊子制作・印刷） 1,342千円 ※参加企業から11千円の掲載費を徴収								
		人件費	担当正職員	0.25人	1,500千円	0.25人	1,500千円	0.20人	1,200千円	0.00人	0千円
			臨時職員等		0千円		0千円		0千円		0千円
	人件費合計		0.25人	1,500千円	0.25人	1,500千円	0.20人	1,200千円	0.00人	0千円	
	総事業費		2,700千円		2,842千円		2,630千円		0千円		
	財源内訳	国県支出金									
国県支出金の内容											
地方債											
その他特財											
その他特財の内容											
一般財源		2,700千円		2,842千円		2,630千円					
財源合計		2,700千円		2,842千円		2,630千円					

事業シート（概要説明書）

予算事業名		市内企業情報誌等作成事業（Jデスクみはら）			事業開始年度		令和2年度
事業実績	活動実績	【活動指標名】（実績値/目標値）		単位	令和3年度	令和2年度	平成31年度
		①市内企業約50社の若手社員へのインタビュー →【参加企業数】		社	50/50	53/50	-
		②上記を冊子にまとめ4,000部制作し、対象に配布 →【対象への配布部数】		部	2793/2793	2840/2840	-
	単位当たりコスト	総事業費	/	②配布部数	千円	1千円	0.9千円
事業成果	成果目標 （指標設定理由等）	当該事業（啓発）を契機とした若年層の市内企業への関心を高め、就職を実現。 ※事業開始が令和2年度（当時の高校2年生）のため、最初の配布対象者が就職をしたのが令和4年4月。					
	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】（実績値/目標値）		単位	令和3年度	令和2年度	平成31年度
		市内及び近隣高校生の掲載企業への就職者数		人	23/5	-	-
		市内高校生の市内企業への就職者数の増 （R3.3月末高卒市内就職者数とR4.3月末同数の比較）		人	▲7/5	-	-
事業の自己評価 （今後の事業の方向性、課題等）		最終的な成果指標としては若年層の就職数となるが、事業開始から啓発の成果測定ができるのがまだ先となる。成果測定の方法としては、当該事業の参加企業（冊子の掲載企業）への聞き取りを予定している。 現段階でのその他の事例としては、中学校の職場体験先の選定等の教育において活用がなされたり、保護者から子どもに見せたいという声を頂いた。 「三原で若い先輩がたくさん活躍している」「三原にも活気ある企業がたくさんある」ことを進学や就職活動の前に知ってもらい、将来の進路の選択肢となることが肝要と考える。長い目で市内企業への就職促進に繋げるべく、継続して事業を推進したい。					
比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）		[尾道市] ・制作年度 令和3年度 ・制作部数 4,000部 ・掲載企業数 101社 ・主な配布対象 市内高校2年生（約400部） キャリアサイト登録尾道出身者、 関西関東圏大学（1,200部） ・事業費（予算）2,400千円 ・掲載企業への就職者数 集計なし [福山市] ・制作年度 令和3年度 ・制作部数 10,000部 ・掲載企業数 201社 ・主な配布対象 配布対象 市内及び近隣高校（約2,000部） 全国の大学等（約2,200部） ・事業費（予算）3,600千円 ・掲載企業への就職者 集計なし					
特記事項							

委託・指定管理・補助 対象団体シート（概要説明書）

予算事業名	市内企業情報誌等作成事業（Jデスクみはら）		事業開始年度	令和2年度
団体名	株式会社ザメディアジョン			
団体への支出根拠 （選定経過等、支出先の妥当性）	公募型プロポーザル方式による委託事業者選定（R3年度） ・6月14日 募集公示 ・7月7日 企画提案書提出締め切り 結果2社の応募 ・7月13日 プレゼンテーション審査の結果、優先契約交渉事業者として選定。			
当該事業の団体における収支状況	収入		支出	
	国からの財政支出金	千円	①市内企業約50社の若手社員へのインタビュー	1,342 千円
	県からの財政支出金	千円	②上記を冊子にまとめ4,000部制作し、対象に配布	
	市町村からの財政支出金	1,342 千円		千円
	委託料・指定管理料	1,342 千円		千円
	補助金	千円		千円
	その他	千円		千円
	その他（ ）	千円		千円
	総計	1,342 千円	総計	1,342 千円

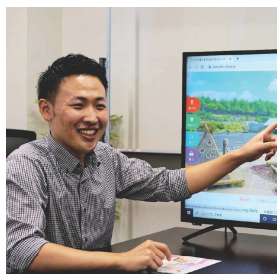
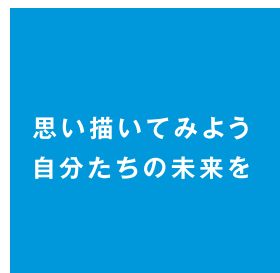
※委託料は設計ベースのため、収入と一致しない場合あり。

団体概要	出版・編集制作・ウェブ等の広告全般を幅広く取り扱う。企業情報紹介媒体においても官民ともに実績が多数。 ・売上高 7億円(令和3年度プロポーザル応募書類より) ・従業員数 33名(")										
	資本金		81,500 千円	役員 職員	(単位:人)	常勤	うち (出向／OB)	非常勤	うち (出向／OB)	監事	うち (出向／OB)
	市出資金		千円								
	出資比率		%								
団体全体の 収支状況 ※不明	収入					支出					
	国からの財政支出金			千円	事業費				千円		
	県からの財政支出金			千円	管理費				千円		
	市町村からの財政支出金			千円	人件費				千円		
	委託料・指定管理料			千円	その他 ()				千円		
	補助金			千円	総計				千円		
	その他			千円							
	その他 ()			千円							
総計				千円	収支差					千円	
特記事項	負債総額: 円 資本総額: 円 利益剰余金(もしくは欠損金): 円										
	財務諸表URL										

MEMO

[illegible]

三原 MIHARA work handbook お仕事ハンドブック 2021



CONTENTS

三原を支える会社と先輩 50stories

- 01 はじめに 地元・三原で働く先輩たちから後輩たちへのメッセージ
- 04 三原市紹介 ずっと住んでいたい街、三原

- 08 旭鉄工株式会社
- 09 株式会社 ITOテクノ
- 10 今治造船株式会社 広島工場
- 11 株式会社 エヌ・エス林建
- 12 オクヒロ食品株式会社
- 13 株式会社ケアハート
- 14 有限会社三愛機工
- 15 三興スプリング株式会社
(新中央工業グループ)
- 16 山陽建設株式会社
- 17 山陽乳業株式会社
- 18 山陽ブロック工業株式会社 本郷工場
- 19 医療法人 仁康会
- 20 新星工業株式会社 三原自動車学校
- 21 株式会社セイム
- 22 セイム梱包株式会社
- 23 医療法人大慈会 三原病院
- 24 社会福祉法人 泰清会
サンライズマリン瀬戸
- 25 タイム株式会社
- 28 高砂香料西日本工場株式会社
- 29 タカノブ食品株式会社 三原工場
- 30 中国紙工業株式会社 三原工場
- 31 都吹株式会社
- 32 株式会社 Tグループ
- 33 テクノス三原株式会社



- 34 東洋製罐株式会社 広島工場
- 35 トライ産業株式会社
- 36 中エンタープライズ株式会社
- 37 株式会社 中博建設
- 38 株式会社ニホンケミカル
- 39 株式会社八天堂
- 40 ハラグループカンパニー
- 41 Palet's
- 42 広島ガス三原販売株式会社
- 43 広島国際空港株式会社
- 46 株式会社ヒロヨシ
- 47 プライフーズ株式会社 三原工場
- 48 株式会社古川製作所
- 49 マジックミシン イオン三原店
(株式会社ナンバ洋服店)
- 52 社会福祉法人 松友福祉会
- 53 丸果三原合同青果株式会社
- 54 三菱重工交通・建設エンジニアリング株式会社
- 55 社会福祉法人みどりの町
- 56 三原市私立保育連盟
「幼保連携型認定こども園 愛光園」
- 57 三原テレビ放送株式会社
- 60 三原農業協同組合
- 61 株式会社 三原美装社
- 62 保道建設株式会社
- 63 株式会社やまみ
- 64 社会医療法人 里仁会 興生総合病院
- 65 株式会社レニアス



スタッフの1日

- 26 社会福祉法人 泰清会
サンライズマリン瀬戸
- 44 広島ガス三原販売株式会社
- 50 マジックミシン イオン三原店
(株式会社ナンバ洋服店)
- 58 三原市私立保育連盟
「幼保連携型認定こども園 愛光園」

新造船の建造(輸送機器製造業)

いま ぱり ぞー せん

今治造船株式会社 広島工場

IMABARI ZOSEN

三原市幸崎能地2-1-1

☎0848-69-1200

🌐https://www.imazo.co.jp/



STORY 03

誇りとやりがいを 実感しながら 人々の生活を支える 巨大な船を建造

よころ ゆうすけ
余頃 祐輔(27歳)

三原市立第一中学校・広島県立三原東高等学校 出身 2016年入社



船の心臓部となるエンジンを取り付け、稼働させるために必要な機器を調整する部署で働いています。船舶建造の最終段階で必ず行われるのが、実際に乗船して性能をチェックする「海上公試」。いわゆる試運転ですが、巨大な船が問題なく動いた時は毎回感動します。社外のパートナーさんと一緒に仕事をするため、人間関係も大切です。作業前に1日の流れをしっかりと確認し、普段からコミュニケーションを取るように心掛けています。島国の日本では、輸出・輸入には船が必要不可欠。人々の生活を支え、ライフラインとなる船を作っていることは誇りであり、やりがいとなっています。使命は、大きなトラブルなく船を竣工させ続けること。そして今まで携わったことのない船の建造に携わるのが夢です。

▶▶▶ 休日の過ごし方



景色を見ながら
のんびり
海釣り
で
リフレッシュ

最近には釣りにまり、毎週末、友達や会社の同僚と出掛けています。三原近辺はもちろん、向島や呉まで足を延ばすことも。これまでタイやマゴチを釣りました。景色を見ながら、のんびり釣り糸を垂らしていると、心が癒やされます。

創業120年! 新造船建造シェアトップの造船会社

私たちの生活に欠かすことのできない新造船の建造を行い、日本のみならず世界の物流を支える「今治造船グループ」は、国内船舶建造量・シェアでトップを誇る。瀬戸内地域を中心に10工場を保有し、建造される船の累計隻数は、多い年で年間100隻に及ぶ。それぞれの工場が得意とする船舶の建造を行い、効率的かつ正確に船を建造できるのが強みだ。今年度から日本シップヤード(NSY)を設立し、さまざまな企業と協力しながら国際競争力の強化を図るなど、常に挑戦を続けている。



各工程で精密な作業が求められる



海から見た広島工場の全景

株式会社ケアハート

CARE HEART

三原市頼兼2-9-10
住宅型有料老人ホーム あすなろ苑
三原市皆実1-4-17
住宅型有料老人ホーム ほたるの里
☎0848-61-0071 住宅型有料老人ホーム あすなろ苑
☎0848-36-5366 住宅型有料老人ホーム ほたるの里
🌐https://careheart.jp



STORY 06

生活の質の向上を 目標にサポート 気持ちを理解しながら 寄り添っていききたい

にしかわ
西川 さつき (29歳)

竹原市立竹原中学校・広島県立広高等学校 出身 2019年入社



兄の就職がきっかけで作業療法士という職業を知りました。リハビリはつらい訓練をするイメージでしたが、患者様や利用者様の好きなことをベースに楽しく取り組めることが分かり、自身も志すようになりました。岡山の専門学校を卒業後、同県の病院に勤務していましたが、治療に重きを置く病院よりも、被介護者様のQOL(生活の質の向上)を重視する介護施設のほうが、自分が目指す作業療法士の姿に近いのではと考え転職しました。「リハビリして、できなかったことができるようになった」と言ってもらえると、本当にうれしいです。利用者様の中には花を育てるのが好きな人が多く、気持ちが理解できれば、私もガーデニングに挑戦中。近い位置で寄り添える、作業療法士を目指していきたくです。

自分の会社の好きなところ



仕事と育児の
両立に理解
女性職員が多い
働きやすさ

女性スタッフが多く、育児との両立に理解があり、働きやすい環境です。スタッフ同士仲が良く、仕事もプライベートについても相談に乗ってもらえます。子どもの学校情報なども教えてもらい、いつも助けられています。

住み慣れた場所で支援が受けられる最良の福祉を目指す

三原市内にて、住宅型有料老人ホーム2棟、通所介護事業所、訪問介護事業所、居宅介護支援事業所、訪問看護事業所を提供。「地域の人々が住み慣れた場所で、継続した支援を受けられること」をコンセプトに事業展開している。基本理念を「最良の福祉」とし、各種サービスの質を追求。柔軟に対応できる在宅支援体制の充実化を図り、医療と福祉の総合力を高めている。また、スタッフ1人1人の個性を尊重し、笑顔が絶えない明るい職場づくりを実践。資格取得の支援や勤続表彰、リフレッシュ休暇ほか、グループ提携店舗の割引サービスなど、ワークライフバランスを叶える各種福利厚生を用意。



デイサービスセンターほたる



住宅型有料老人ホーム あすなろ苑

有限会社三愛機工

सानाईきこう

三原市新倉2-13-11
☎0848-66-3373
🌐https://sanai-k.co.jp/

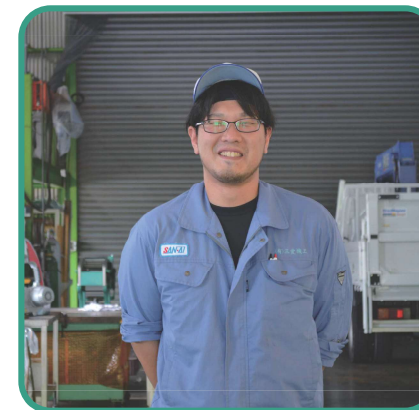


STORY 07

いつか、世間を アッと驚かせ 感動させる 機械を作りたい

かみなかや さとし
上中谷 聡 (27歳)

三原市立第三中学校・広島県立三原高等学校 出身 2021年入社



昔から工作や野菜栽培など何かを作るのが好きで、自分で作ったものを売ってみたいというのが夢でした。大学卒業後は岡山県の農機具メーカーに就職したのですが、大きい会社での分担作業より、一から自分で作ってみたいと思うようになり、三愛機工に入社しました。当社は担当する企業に赴いて困りごとを聞くところから、機械の設計・製作を行い、現場に設置して動きを見るまで、全て自分で行います。アイデアを設計に織り込み、試行錯誤しながら完成まで辿り着いた時の達成感は格別ですね。お客様から「いいね!」、「前より良くなった」などのお言葉をいただくと、とてもやりがいを感じます。今後、知識と経験を積み、いつか世間を驚かせ、感動させるようなものを作りたいですね。

休日の過ごし方



三原の海で
釣った魚を
自分で料理して
堪能しています

休日は釣りをするのが好きですね。釣った魚は自分でさばいて、天ぷらにしたりして味わっています。今の会社ではほとんどストレスを感じてはいませんが、仕事とは違うことを楽しむことでリフレッシュできます。

豊富なノウハウに裏付けられたスピードと発想力でモノづくりをサポート

1981年の創業以来、良いものを「安全に」「安く」「早く」作りたいという顧客の願いに応える機械・装置・治具を設計から製作、据付までトータルサポート。ノウハウに裏付けられた発想力を生かし、問題解決までスピーディーに導く。「頼れる機械の町医者」を目指し、2020年からは旧型機械の機能や性能を最新化してよみがえらせるレトロフィット事業「サンアイ・ドック」もスタート。機械を長く使い続けられるものにすることで環境負荷を軽減し、サステナブルな社会づくりに貢献している。



高い技術力を持つエンジニア集団



「頼れる機械の町医者」を目指す

山陽ブロック工業株式会社 本郷工場

SANYO BLOCK

三原市南方3-14-1
☎0848-86-2808
http://www.sanyo-block.jp/



STORY 11

生まれ育った三原で 両親を支える 好きな仕事に就き 頼られる立場が目標

しみず かずよし
清水 一美 (34歳)

三原市立第五中学校・広島県立本郷工業高等学校 出身 2007年入社

生まれも育ちも三原で、両親に早く楽をさせてあげられればと、就職を視野に入れ工業高校に進学しました。在学中にいくつか資格を取得し、卒業後はそれらが生かせる鉄鋼業や溶接業の会社に勤務。まだやったことのない仕事にも挑戦できたと、現在の会社に転職しました。機械のメンテナンスや製品の在庫確認など、1日の業務は複数ありますが、まずは段取りが大事。計画通りに進むと安心し、やりがいも感じます。また、フォークリフトでブロックを運び、積み作業も行いますが、きれいに積み上げられた時の達成感はひとしおです。今後経験と勉強を重ね、頼られる立場になるのが目標。学生の皆さんも、時間のあるうちに興味のある分野の資格取得を目指すなど、時間を有意義に使ってください。



休日の過ごし方



兼業農家の
両親に代わり
農業に汗を流し
自宅でゆっくり

自分たちが食べるぐらいの量ですが、兼業農家の両親が手掛けてきた田畑を継ぎ、作物を育てています。朝夕の涼しい時間に草刈りなどを行い、日中はテレビを観たり愛猫と昼寝をしたり。何気ない休日が癒やします。

コンクリート製品で暮らしの安心安全を。未経験者も歓迎

河川製品や道路製品を中心としたコンクリート二次製品の製造販売、卸売を行う。特に会社設立当初から取り扱ってきた河川・砂防等の河川製品については、災害復旧工事に用いられるなど人々の暮らしや環境に貢献している。長年これらを製造してきたノウハウに大きな信頼が寄せられており、要望に応じて型枠を作り直して製品製造したり、現場に合った製品を提供したりするなど、顧客のニーズに沿って事業を展開。また、親会社(山陽建設株式会社)や同業他社との連携が取れており、安定性が高くチャレンジしやすい環境が整っている。



三原市南方にある東部営業所



本郷工場は事業の中核を担う

社会福祉法人 泰清会 サンライズマリン瀬戸

介護職員の 1日

社会福祉法人 泰清会
サンライズマリン瀬戸
介護職員 2021年入社

こが ひろき
古賀 大輝さん(19歳)

特別養護老人ホームの介護職員。真面目&穏やかな性格で入居者様に人気

出社

START!



申し送り



夜勤スタッフから伝達事項の確認

水分補給



日替わりの
ドリンクで
ちょっと一服

調理



昼ご飯用の
味噌汁作り。
日に2回調理

それぞれの
体調に合わせて
お食事を準備

どうぞ

昼ご飯の配膳
熱いので
気を付けて

提供



昼ご飯



ジュースやコーヒーで
水分補給。おしゃべりも弾む



同僚とのランチタイムは
息抜きの時間。天気の良い日は
屋上で上司ともおしゃべり♪

テクノス三原株式会社

TECHNOS MIHARA

三原市宮浦5-2-10
☎0848-62-9223
http://technos-mihara.co.jp/



STORY 24

目に見えない 安全を支える 勉強を怠らず 広い視野の点検員に

ながゆま としや
長沼 暁也 (26歳)

岩国市立岩国中学校・山口県立岩国高等学校 出身 2018年入社



部活動のサッカーと長く習っていた空手、学生の頃は2つを両立し、継続する大切さを学びました。テクノス三原を志望したのは、就職説明会の時の担当者がフレンドリーで雰囲気の良い方が伝わってきたからです。実際に入社してからイメージは変わらず、分からないところは何でも聞きやすい環境で日々の業務に邁進しています。橋梁の点検と調査が主な仕事で、目視では分からない強度を調べるため、担当した橋梁の上を車が安全に走行しているのとします。近年では赤外線やドローンなど新技術の導入も進んでいるので、勉強を怠ることなく広い視野を持った点検員になりたいです。学生時代に学んだことは社会で役立つ場合も多いので、学生の皆さんには“今”を一生懸命過ごしてほしいです。

▶▶▶ 三原のおすすめスポット



便利で自然豊かな
国の天然記念物
久井の岩海が
静かにおすすめ

三原市はいろいろなものがそろう中心部と自然豊かな郊外がある便利な環境です。国の天然記念物である「久井の岩海」は露出した大きな岩がたくさん並ぶ迫力のスポット。静かな場所なのでリラックスできておすすめです。

世界シェアNo.1の気密検査も行う船と橋のエキスパート

船や橋などの構造物に特化した精密検査（非破壊検査）のエキスパート。国内7拠点に加え、フィリピンや中国にも事業所があり、各地で検査サービスを提供できる。船のハッチカバー（荷物を載せるところの蓋部分）の気密検査は世界シェアNo.1。ドローンを使った検査や、環境保全のための水質検査など、既存のサービスだけでなく新事業にも着手し、安定した経営基盤を構築。また、社員自らが「やりたい!」と思ったことを応援する企業風土があり、各種資格取得や勉強への支援体制が整っている。



地域の祭りにも積極的に参加



納涼会や忘年会など行事も多数

株式会社ニホンケミカル

NIHONCHEMICAL

三原市本郷町南方8827-1
☎0848-86-6363
http://www.nihonchemical.co.jp/



STORY 29

目標となる先輩が たくさんいる職場 成長するスピードが 違います

とおよ まれつな
遠矢 希純 (22歳)

三原市立第三中学校・学校法人尾道学園 尾道高校 出身 2018年入社



尊敬する父親の影響で、学生の時から工場の現場で体を動かして働きたいという思いがありました。高校の先生の紹介で初めて同社の工場を見て規模の大きさに感動し、入社するならここだと決めました。入社4年目で鋼材を機械に投入する送り手を担当しています。金属加工の最初の工程なので、扱う鋼材が間違っていないかを入念にチェックし、そして加工しやすい置き方や次の工程へとスムーズに進めるように鋼材を流す順番を考えます。迷った時や間違った時には、現場の先輩が間違いを素早く見つけてくれ、解決策もアドバイスしてくれます。視野が広く細部にも目が届き、そして親しみやすい方です。この会社には目標とする人がたくさんいるので、自身の成長を支えてくれています。

▶▶▶ 休日の過ごし方



人生の半分は
テニス
社会人チームで
プレーしています

休日の土・日曜は、ほぼ屋外にいます。小学4年生で始めたテニス（ソフトテニス）を今も趣味として続け、社会人のクラブチームに所属しています。社員にもテニス好きがいるので一緒にプレーをすることもあります。

社員一丸となって「出来る」を実現、金属加工のプロ集団

造船の町「尾道市」で1967年に創業。造船、橋梁、プラント、建築、鉄道、航空宇宙や、マツダ スタジアム案件など幅広い分野へのものづくりに携わっている。お客様からの「こんなこと出来ない?」という依頼を、社員全員による創意工夫で実現。積み重ねた経験や技術力が新たな挑戦の原動力になっている。社員は上司部下の関係ではなく仲間。社員一丸となって「こんなこと出来ない?」に挑戦し続けている。金属加工の高い技術力で地域の発展、日本の発展、そして会社に関わる全ての人の幸せの実現に取り組む。目標は100億円企業。



ANS平鋼形鋼
6軸ロボット切断システム



全国に8工場を展開する



STORY 32

お客様の笑顔が
一番のやりがい
接客も技術も
勉強の日々こたに ゆりあ
小谷 由梨亜 (27歳)

三原市立第三中学校・広島県立三原東高等学校 出身 2014年入社



かつて病気を経験したことがあり看護師にも憧れていました。一方で、学生時代に担当してくれた美容師さんがとても上手で、いつしか憧れるように。友達と一緒に夏祭りに行った時のこと、いつもと違う感じにと、特別髪を可愛く結んでくれて感激したのが、美容師を目指す決定打になりました。入社した時の目標は「笑顔を決定的にやること」。これは今も守っていて、さらに声のトーンや話し方など、接客に関するさまざまな対応に気を付けています。技術については、有名美容師さんのSNSをチェックしたり、閉店後にスタッフの皆と互いの練習台になったりして研鑽を積んでいます。お客様の笑顔が見られる幸せな仕事なので、興味のある学生さんに、ぜひ目指してもらえたらうれしいです。

▶▶▶ 自分の会社の好きなところ



気さくで優しい
スタッフ多数
仲の良さと
明るさが自慢

スタッフ全員優しく話しやすい人ばかり。和気あいあいとした環境で、誰かが誕生日の時は皆でお祝いをします。私もお祝いをしてもらい、仕事で使う服や靴をプレゼントしていただきました。行事ごとにも多く楽しい職場です。

三 原で30年以上営む実力店。系列の理容店もオープン

三原市にサロンを構えて30年以上になる、地元の人に親しまれている実力店。美容院ブースと理容院ブースに分かれているのが特徴で、広い店内にはキッズスペースも完備。美容メーカーからの信頼も厚く、最新の技術や注目のスタイルをいち早く提案。特に市内では同店だけという「アルティストカラー」は色持ちが良くダメージを軽減すると評判。最近ではまつげパーマも導入し好評を博している。2020年6月には系列店として「BLUET Barber Shop」(三原市宮浦3-31-32)がオープン。ますます多くのファンを獲得している。



県道沿いに位置する「Palet's」



シックな外観の「BLUET Barber Shop」



STORY 34

憧れの空の世界で
安全を守っていく
夢をカタチに
するのは自分自身くぼ りとみ
久保 瞳 (37歳)

三原市立第五中学校・広島県立西条農業高等学校 出身 2021年入社



小学生の頃に開港した広島空港。大きな飛行機とエキゾチックな人々を目にし、強い憧れを抱きました。学生時代は部活動に夢中で過ごしていましたが、高校3年生の頃に見た専門学校の情報誌で飛行機誘導業務という仕事があるのを知り夢が再燃。関西の専門学校のエアライン科を経て伊丹空港で働くようになりました。いつかは地元で仕事をしたいと思っていたところ、2021年7月に民間運営を開始した広島空港の募集情報を目にし、早速応募。同年5月から夢に見た地元空港で勤務しています。担当するのは保安防災業務。航空会社、警備会社、その他の連携企業と一緒に「空港の当たり前の安全」を守っています。地元にながら世界とつながれる空の玄関口には学びがいっぱい。責任感と大きなやりがいを日々感じています。

▶▶▶ 自分の会社の好きなところ



熱い仲間と共に
育む信頼関係
地域に貢献
できる仕事を

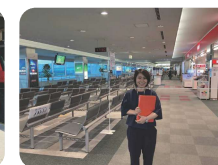
思ったこと、感じたことなど、なんでも言い合える熱い仕事仲間のお陰で「困った時は素直に頼ろう」と思える強い信頼関係が築けています。地元三原で仲間と共に地域に恩返しができるような仕事をしたいです。

観 光資源も豊富な中四国地方の航空ネットワーク拠点

2021年7月、ターミナルビル、駐車場、滑走路一帯の民間運営を開始。全国展開する大手企業と広島県の経済を支える優良企業16社から成る公共施設等運営事業としてリスタートした。自然、歴史、文化、食など豊富な観光コンテンツが集約する瀬戸内・山陰エリアの中心に位置し、空の玄関口として国内外の人々を迎え、地域の魅力を発信している。空港と付随する施設の運営ほか、旅客や送迎客に対するサービスも提供。ホテル事業も手掛けている。近年では空港で開催するさまざまなイベントにも力を入れ、より魅力あるエリア形成に尽力する。



情報集積地としての役割も果たす



空港と旅客ターミナルを一体運営

株式会社古川製作所

FURUKAWA SEISAKUSHO

三原市沼田西町小原200-65
☎0848-86-2100
🌐https://www.furukawa-mfg.co.jp/



STORY 37

自分が設計した 部品がカタチになり 機能する瞬間が 一番の喜び

くろだ まさかつ
黒田 昌克 (24歳)

広島大学附属三原中学校・広島県立三原高等学校 出身 2020年入社



幼い頃からプラモデルが好きで、モノづくりに携わる仕事がしたいと思っていました。古川製作所は、肉や魚、お惣菜などの食品を真空パックに詰める機械を作る会社です。基本の包装機はすでにあるものを使いつつ、例えば粉末のものを詰める時にはシール面に粉が飛ばないように粉塵を吸うホースを取り付けるなど、食品に合わせて改良します。

僕はまだ入社したばかりなので補助的な部品づくりが担当ですが、自分なりに工夫を凝らして設計した部品が包装機に取り付けられ、機能するようになった時はとてもうれしいですね。これからさまざまな知識を蓄え、新しい主力となる包装機を作りたいと思っています。もともと好きなことだからこそ、うまくいかない時にも踏ん張る力になっています。

▶▶▶ 休日の過ごし方



市内の景色が
良い場所へ
父とツーリング
しています

休日はバイクでツーリングをしています。三原市内には道の駅や景色の良い場所が多くあるので、ツーリング先には困りません。父もバイクに乗るので、予定が合えば一緒にツーリングをすることもあります。

パッケージで食の安全を守る包装機械業界のパイオニア

スーパーやコンビニエンスストアで販売されている食品、医療関連品、工業製品等の各種包装機器を手掛けるパイオニア。真空包装機や自動袋詰シール機などの機械を駆使し、あらゆる包装ニーズに応えている。また、自動化機械の設計・製造・販売を一貫して行っているのも大きな強み。包装されている商品を買うのが当たり前になっている現代で、包装機械を通し、食の安全・安心を届けるとともに、“人々の当たり前”を提供している。



設計した部品が機能するか
細かく精査する



確かな品質と機能、安全を約束

マジックマシン イオン三原店(株式会社ナンバ洋服店)

MAGIC MACHINE

三原市城町2-13-1 イオン三原1F
☎0848-62-8860
🌐https://www.magicmachine-rs.com/shop/index.jsp?bf=1&fmt=6&shopid=46



STORY 38

刺繍やお直しで 世界に1つだけ 最高の着心地を お届けしていく

とくひろ もえが
徳廣 萌香 (24歳)

三原市立第三中学校・広島県立海田高等学校 出身 2020年入社



母も祖母も手芸が得意で、母は小物を、祖母は手編みのセーターなどをよく作ってくれました。私もおのずと裁縫に親しみようになり海田高校の家政科に進学。その後兵庫県にある和裁士の養成所で、2年間技術を学びました。広島に戻りたい思いがあったので、福山にある婦人ジャケットの製造工場に就職。工業用ミシンの扱いの経験を積み、2020年こちらの会社に転職しました。お客様と直接やり取りし、希望に合ったかたちに服を直せるのが楽しいです。刺繍やボタンホールを開ける作業など、高度な技術を要するものがうまくできた時はとても満足します。既成のお洋服も刺繍1つ入れるだけで世界に1つだけのものに、そしてお直しは自分にぴったりのサイズで心地良く服を着られることが魅力です。

▶▶▶ 休日の過ごし方

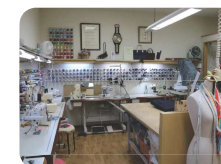


編み物に挑戦
色とりどりの
作品が並ぶ
安らぎの時間

休みの日はいろいろな手芸に挑戦しています。最近ハマっているのは編み物で、本を見たり動画で手順を調べてコースターなどを作っています。テーブルの上がカラフルな作品で彩られていくのを見るのが安らぎのひとつです。

SDGsに寄与、「長く使う」を提唱するリフォーム専門店

洋服のリフォーム、バッグの修繕などを手掛ける専門店で、全国のイオン内にFC展開する。スタッフがお客様と直接やり取りすることで、希望に合わせた最高のお直し方法を提案。ジャストフィットなサイズ感で「カッコいい」「可愛い」を演出する。裾上げほか、ポケット口の擦り切れやウエストゴムの交換、ファスナー交換など幅広く対応。ブランドバッグの修理も可能でSDGsに寄与する「長く使う大切さ」を提唱している。通園通学グッズの刺繍や名入れ、ミニチュアランドセルやミニチュア制服といったメモリアル商品も人気。



洋服ほかバッグの修理も請け負う



子育てサポステ「Sunny」の隣に位置

三菱重工交通・建設エンジニアリング株式会社

Mitsubishi Heavy Industries Transportation and Construction Engineering

三原市糸崎南1-1-1
☎0848-67-7340
http://mhitec.mhi.com

STORY 41

一人前の設計者を
目指して
新しい知識を得ながら
日々成長中!まつだ あいな
松田 愛奈 (20歳)

三原市立宮浦中学校・広島県立三原高等学校 出身 2021年入社



中学・高校の頃は具体的な夢はありませんでしたが、漠然と「機械ってどういう仕組みで動いているんだろう」と興味を持っていました。機械系の短大に進学し、専門的なことを学んでいくうちに、自分で作ってみたいと思うように。現在は、機械設計の部署で先輩に教えてもらいながら、電車のブレーキ部品などの図面を作成・修正しています。新しい知識がどんどん増えていくので、毎日が充実。今の目標は、短大の授業や業務の中で学んだことを生かして、一人前の設計者になること。自分が設計に携わった製品が実際に利用され、誰かの役に立ち、そして社会に貢献できるようになりたいです。まだ将来の夢が定まっていなくても大丈夫! まずは少しでも興味のあることにチャレンジしてみてください。

▶▶▶ 休日の過ごし方

マンガを読んだり
ゲームをしたり
おうち遊びを
楽しむ!

現在、コロナ禍のため、家で楽しめることを探しています。『ONE PIECE』や『呪術廻戦』などのマンガを読んだり、ゲームをしたりして過ごすことが多いですね。ゲームは、家族で『桃太郎電鉄』をして盛り上がっています!

高い技術力と安心のアフターサービスで社会に貢献

三菱重工業のグループ会社。空港ビルから飛行機に搭乗するための旅客搭乗橋や、駅ホームからの転落を防ぐホームドアなど、人々の生活に密接した公共性の高い製品を提供。高い技術力と安心のアフターサービスで社会の発展に貢献する。年齢や世代の垣根なく協力し合って仕事ができ、良好な人間関係や心の健康を大切にしながら、安心して働ける環境づくりにも取り組む。2016年には、国内初のドア位置・ドア数の異なる車両にマルチに対応するホームドアを開発。



旅客搭乗橋



ホームドア

三原市私立保育連盟
「幼保連携型認定こども園 愛光園」

MIHARASHI SHIRITSU HOIKURENMEI

三原市館町2-2-12
☎0848-62-5624

STORY 43

子どもたちの成長を
間近で感じる喜び
大好きだった先生に
少しでも近づきたいむかい ももか
向井 百花 (23歳)

三原市立本郷中学校・広島県立尾道東高等学校 出身 2018年入社



三原市私立保育連盟の「幼保連携型認定こども園 愛光園」で保育教諭として働いています。保育士になりたいと思ったきっかけは、自分が通っていた保育園の先生が大好きだったから。明るくて優しい、そんな先生に自分もなりたいと思いました。何よりのやりがいは、子どもたちの成長を間近で感じられること。生活習慣や運動など、できなかったことができるようになっていく、その瞬間に立ち合える喜びは何にも代えがたいです。ピアノ演奏や身体表現など、それぞれの得意分野を生かしながら子どもたちの成長を後押ししている先輩方のように、私も自分らしさを発揮できる保育のあり方を模索しています。挑戦することを諦めなければ、自分もきっと成長できるはず。大好きだった先生に、少しでも近づきたいです。

▶▶▶ 自分の会社の好きなところ

先輩方に囲まれ
多くのことを学ぶ日々
アドバイスを
自分自身の成長に

勉強熱心で引き出しの多い先輩方に囲まれ、多くのことを学ぶ日々。子どもたちと一緒に楽しみながら成長を後押しするにはどうしたらいいか、悩んだ時は相談し、アドバイスをいただける環境がありがたいです。

三 原市全体の保育レベル向上を目指す私立保育園の連盟

三原市私立保育連盟は、私立保育園が3園、幼保連携型の認定こども園が8園の計11園が加盟している。「子ども主体の保育」を打ち出し、どの園に通っても良質な保育が受けられるように、三原市全体の保育レベル向上を目標に掲げる。共存共栄と情報共有を心掛けており、行政機関との連携や新型コロナウイルス対策などにも力を注ぐ。



園それぞれで特色ある保育を行う



幼保連携型認定こども園 愛光園

保育園：聖心保育園、あさかぜ保育園、さんさんみなと保育園
こども園：認定けいこうこども園、認定あやめが丘こども園、愛育認定こども園、紅梅認定こども園、さくらこども園、あんず認定こども園、愛光園、さんさんまりんこども園

三原テレビ放送株式会社

MIHARA TELEVISION

三原市宮沖5-8-15
☎0848-63-8600
http://www.mcat.co.jp/



STORY 44

日々の積み重ねで 自然と生まれる夢 興味ある分野に 全力でぶつかろう

みやの たいと
宮野 泰杜 (24歳)

浜松市立庄内中学校・浜松市立高等学校 出身 2020年入社



言葉や表現に関心を持っており大学では日本語文化を専攻していました。興味のある学びを重ねるにつれアナウンサーを志すように。全国のテレビ局を中心に就職活動を行い、「三原テレビ放送」に内定をいただきました。アナウンサーとしてはもちろん、カメラマン、記者、ナレーターなど、1人何役もこなし、番組制作に関わる全ての業務を担当しています。入社してまだ2年目ですが、全てが新鮮で楽しい日々。新しいゲームを買った時みたい、何でも少しずつクリアできていくのがうれしくて仕方ありません。アナウンサーの仕事で視聴者の方に褒めていただくと天にも昇るような心地です。夢は日々の積み重ねの中で自然と生まれてくるもの。後輩の皆さんも、焦らずゆっくり夢を見つけてください。

▶▶▶ 三原のおすすめスポット



夜はお酒片手に
過ごす須波
故郷に似た
景色に安らぎ

僕の出身地は、静岡県沿岸部の浜松市。どこか故郷の雰囲気にも似ていながら、瀬戸内海特有の穏やかさを持つ須波の景色を見ると落ち着きます。夜はお酒を片手に、さざ波の音を聞いているだけでとても癒やされます。

1 983年設立、三原・世羅に根付くケーブルテレビ局

三原市及び世羅町で、テレビ・インターネットサービスを提供。自社制作の番組配信を行い「エムキャスト」の愛称で親しまれている。西日本豪雨で氾濫した沼田川に監視カメラを設置したり、三原駅前にあるサテライトスタジオを地元イベントに開放したりと、地域の活性化にも貢献。また、コロナ禍でのリモートワーク導入によりインターネット需要が増大、ネット環境の整備やサポートにも尽力する。残業時間削減のための業務内容の見直しや、有給休暇の積極的な消化などから、2020年9月に「働き方改革実践企業」にも認定。



地元密着の取材を行っている



サテライトスタジオ「サテラス」

保道建設株式会社

YASUMICHI KENSETSU

三原市宮沖2-7-1
☎0848-62-2138
http://www.yasumichi.co.jp



STORY 47

男女問わない 建設業界へ 女性監督の気づきを 発信しながら邁進

ささき かな
佐々木 佳奈 (29歳)

広島市立已斐上中学校・広島県立広島商業高等学校 出身 2020年入社



三原へ引っ越したのを機に転職。それまでは飲食店や工場作業などさまざまなアルバイトを経験しました。前職で製造業に携わっていたので体力には自信があり、今の会社に応募。未経験だったのではじめは作業員として働こうと考えていましたが、「監督業に興味があるなら教えるよ」と言いただき、今は現場監督補佐として頑張っています。現場の仮設トイレを男女で分けるなど、建設業界も随分と女性が働きやすい環境になっているんだと日々感じています。私のように育児をしながら働くことも十分可能なので、今後は多くの女性たちがどんどん携われるように、女性監督ならではの気づきを発信し、資格取得等の勉強も重ねながら、明るくきれいな現場を指揮できるよう努力していきたいです。

▶▶▶ 休日の過ごし方



子どもたちの
笑顔が癒やし
日々のご褒美に
一緒にお出掛け

学生時代の夢が“お母さん”だったくらい子どもは私にとっての宝物。懸命に働く姿を見てか、最近は少しずつお手伝いもしてくれます。休日はそんな子どもたちの要望に応じて、公園やドライブなどに一緒に出掛けています。

創業114年。丁寧迅速をモットーにした地元密着型企业

「小さくても経営基盤の強い会社」を理念とし、明治40年の創業以来、一人ひとりのパフォーマンスを大切にしたい地域に根差す経営を心掛けている。公共工事から個人邸宅まで官民問わずの施工設計を手掛け、細やかなヒアリングが得意。三原市新庁舎外構や、糸崎倉庫本社新築、つきみ園園舎など、広く知られる建物の施工も担当。また、社員18名とアットホームな環境で、小企業ならではの利点を生かし、個人的な事情(介護、育児、通院など)に配慮した融通の利く体制を整えており、働きやすさに定評がある。



建設請負を通し多様な業種と連携



アフターフォローもお任せ



STORY 49

患者さんにより良い 治療を提供したい！ 臨床工学技士として チーム医療に貢献

みちより ただひろ
道寄 忠裕(28歳)

三原市立大和中学校・広島県立賀茂北高等学校 出身 2015年入社

小学4年から野球を始め、中学・高校はずっと野球に明け暮れていました。この時に学んだ忍耐力や努力することの大切さは、今も役立っています。高校3年の夏に野球を引退した後、医療職に就いていた母から教えてもらったのが臨床工学技士という職業でした。臨床工学技士は、現在の医療に欠かせない医療機器のスペシャリスト。今は興生総合病院の臨床工学室に所属し、人工透析業務や医療機器のメンテナンスなどを担当しています。使用中に発生した医療機器のトラブルに、その都度対処し、改善していく大事な仕事です。患者さんと医療機器、両方同時に目を配らないといけません。患者さんにとって、より良い治療を行うために、自分に何ができるかチームで何ができるかを考えながら、日々業務を行っています。



▶▶▶ 休日の過ごし方



家族で過ごす
時間が幸せ
早く息子と
旅行がしたい

今は2歳の息子とスーパーへ買い物に行ったり、近所を散歩したり、家の中で遊んだりと家族でステイホームを実行中。コロナが収束したら、家族で旅行に出掛け、息子にいろいろな体験をさせてあげたいです。まずは水族館！

「和顔愛語」の精神で、温かく質の高い医療を提供する中核病院

中核病院として、地域の要望に応えるべく高度の診断・治療機器を完備し、質の高い医療を提供。災害拠点病院でもあり、ヘリポートを完備し、高次救急医療に尽力している。また、リハビリテーションも施設・人員ともに充実し、365日リハビリを実施。診療においては各科の垣根がなく、患者さんを中心とした横の連携の強い治療を行えるのが大きな特徴だ。同院の理念である「和顔愛語」の精神で温かみのある医療を目指し、多職種が連携し合って、一人ひとりの患者さんにとって最適な医療の提供に努めている。



現在の医療に不可欠な医療機器がそろう



365日24時間体制の医療の提供に取り組む